

## ○そだての会 実行委員会 10月9日(金)

第2回実行委員会が開催されました。以下簡単に報告します。

(1) 2学期の事業計画について ●: 部長発言の要約 □: 意見等

### ① 両親学級(にこにこふれあい学級)について(文化教養部)

- 「子どもにとって何がよいか、何ができるか」という会長の方針を企画のコンセプトにしている。全会員に参加してもらえよう呼びかけたい。協力を。
- (会長から)「チャレンジ69000回あいさつ」の再チャレンジを。
- そのことについては、次回配付予定のお便りに記載することにする。

### ② 市P連ソフトバレーボール大会について(保健体育部)

- 現在のところ男性6人、女性3人の参加申し込みがある。まだ締切まで時間があるので、特に女性の参加をよびかけてほしい。
- (事務局から)中央中学校区で合同練習会のお知らせがきている。
- 本校の練習日と重なる日もあるので、参加は難しい。

### ③ 学校保健委員会について(学校行事)

- ・11月12日に開催予定。

### ④ 広報紙「しんめい」第2号発行について(広報部)

- 1号には、全校児童を載せ好評だった。12月には2号を発行予定。内容については来週の部会(16日)で検討。

### ⑤ 町内危険箇所について(学校・指導部)

- ・自転車の接触事故が続いたので、町内子ども会で集まり、危険箇所の地図を作った。保護者の方にも認識してもらうために、学校公開日に体育館に掲示することになっている。
- 自分の子どもを見ていると、自分の町内の外へ遊びに行っている。
- 車を運転している者の視点からの危険箇所もある。
- この危険箇所については会長・副会長・各部長さんが手分けして写真を撮ってきてくださることになりました。

### ⑥ 体操服等のリサイクルについて(子育て委員会)

- 案内については後日配付予定。

## そだての会だより 4

### (2) その他

#### ○「そだての会事業検討委員会」設置について（会長）

- 毎年4月に引き継ぎをしてその年度の事業を計画しているが、時間的な制約もありどうしても「例年通り」になってしまいがちである。また、各事業に対して一般会員がどのような感想を持っているのかを把握せずに来ている。会員の皆さんの気持ちを聞いてそれをフィードバックすることによって、よりよい事業を展開でき、より親しみやすく意味のあるPTAになると考える。

そこで、規約にのっとり会長が設置できる特別委員会として「そだての会事業検討委員会」を立ち上げたい。メンバーにはボランティアを募り、思いのある方に是非加わってもらって取り組んでもらいたい。

- 年度途中からでもあるので、まずアンケートを実施するなど第一歩を踏み出し、来年度へ引き継いではどうか。
- そだての会としての情報をもっと発信すべき。
- 委員会のメンバーは会員からでなく役員からでもいいのではないか。
- 会員からのボランティア募集を打ち上げることで、PTA本来の姿である「ボランティア活動」を意識してもらえるのではないか。
- みんなが参加したいと思うようなPTA活動を展開していきたい。
- これまでのように学級委員や地区委員のように指名されて役員になる人と軽いフットワークで参加する人の二とおりのメンバーで構成されていてもよいのではないか。

などなど、意見がだされました。この検討委員会を設置するという方向で協議は終了しました。

→後日、「そだての会事業検討委員会」立ち上げやメンバー募集についてのおたよりが出る予定です。

